

第1回研究科セミナー(トランスフォーマティブ知識経営研究領域)

テーマ

“研究者のテーマ探索とありたい姿
－テーマを決めるうえで大切なこと－”

講演者: 株式会社日本能率協会コンサルティング
R&D 組織革新・KI 推進センター
チーフ・コンサルタント
大崎 真奈美 氏

日 時: 令和7年5月7日(水) 15:30～17:30

場 所: 知識科学研究棟Ⅱ棟4階 コラボレーションルーム1

講演要旨:

研究は何のために行うのか? どのような研究が「よい」研究と言えるのか? 学生、大学の先生、企業の研究者それぞれにとって、あるいは個人にとってその意味合いは異なりますが、特に企業の研究者にとっては、モノづくりと比べて貢献実感が得にくく、事業化に結びつきにくいという点でモチベーションの維持が課題となりがちです。しかし、本来研究も他の社会的活動と同じく尊く誇れる仕事です。今回の講演では、私自身の学生時代、社会人になってからの研究経験や企業の研究者支援の経験から、特に企業の研究者に焦点をあてて、取り組むテーマのありたい姿やその探索の要諦、意味合いについてお話します。ご出席される方々が自分自身の研究・業務・生き方について、考える機会につながれば幸いです。

講演者略歴:

2003 年 3 月 東京大学教養学部広域科学科広域システム分科卒業
2005 年 3 月 北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科 修了
2005 年 4 月 (株)日本能率協会コンサルティング